公益社団法人　大和高田市シルバー人材センター

令和７年度　事業報告

我が国においては、人口減少や労働力不足などの構造的課題に対し、生産性向上、人材育成を中心とした施策がこれまで以上に重要とされている中、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現が求められてきています。

企業等における65歳までの雇用継続制度の定着や、70歳までの就業確保措置の努力義務化といった社会情勢の変化の中、元気で意欲ある高齢者が、その能力を十分に発揮し、年齢にかかわりなく活躍できる社会を創る必要性が指摘されており、シルバー人材センターの果たす役割の重要性と地域社会の期待は一層大きなものになってきています。

令和７年度においても、会員及び役職員一同が「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、事業推進に取り組んでまいりました。

令和７年度の事業運営面の実績につきましては、剪定、草刈業務における安全対策で昨年に引き続き、作業範囲の制限を強化したことにより、請負・委任に係る契約金額は対前年度比8.0%減に、受託事業件数は前年度比7.7%減と減少いたしております。就業率についても0.3ポイント減となりました。

また、労働者派遣事業につきましては、受注件数は前年度に比べて14件減の34件、契約金額は1.6%増を示しております。

一方、会員数については、昨年度とほぼ変わらず、依然300人台で推移している状況であります。

安全・適正就業につきましては、就業現場の安全パトロールを実施し安全対策に努めましたが、就業中での傷害事故が2件、就業途上での傷害事故が1件発生いたしました。また、賠償事故についても3件発生いたしました。残念ながら、傷害・賠償事故ともに、依然として0件にならない状況です。

「安全はすべてに優先する」ことから、会員及び役職員が互いに連携、協力して、さらなる安全・適正就業の徹底と事故防止対策に努めてまいります。

公益社団法人として、法令を遵守した健全な事業運営に努め、今後とも、地域社会の福祉の向上と活性化に貢献できるよう会員・役職員一同努力してまいります。

以下、令和７年度事業の概要について報告いたします。

１．会員数（令和８年３月末現在）

男性会員　262 名
女性会員　 68 名
合計　　330 名　（前年度対比－4.3%）

２．受託事業の実績（請負・委任によるもの）

受託事業件数　　1,284 件（前年度対比－7.7%）
就業延人員　　28,111 人日（前年度対比－9.1%）
契約金額　147,651,981 円（前年度対比－8.0%）
会員就業率　　80.9%　（前年度対比－0.3P）

３．普及啓発活動

啓発リーフレットを市内の全世帯及び事業所等に配布して、一般家庭、事業所などへの会員勧誘活動や就業開拓活動を行ないました。

４．社会参加活動等

高田おかげ祭り 2025 秋「龍王市」の「こども縁日」において、ポン菓子製造の実演と懐かしいお菓子の販売を通して、会員と子どもたちとの世代間交流を図るとともに、センターのＰＲ活動を実施いたしました。

５．安全就業の推進

「安全はすべてに優先する」という認識のもと、安全・適正就業委員及び推進員による就業現場への安全パトロールや合同会議の開催、職員による作業現場巡視を定期的に実施するなど、熱中症予防や事故防止に向けた対策を検討し実施いたしました。

また、自転車への交通反則通告制度の導入に合わせて、新しいルールブックを会員に配布するとともに、「自転車新ルールのポイント」研修会を開催し、就業途上における安全運転意識の向上を図りました。

６．労働者派遣事業の推進

適正就業の推進並びに多様化する就業ニーズに対応するため、請負・委任契約による就業に加え、労働者派遣事業を積極的に活用して、就業機会の拡大と地域社会の活性化を図りました。

派遣事業の実績としましては、受注件数は 34 件で、延べ 4,816 人日就労し、契約金額は前年比　1.6%増の 25,818,768 円となりました。